

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
芸術	美術Ⅱ	2	2	選択

教材費・実習費等
年間の教材費：2,000円程度

到達目標	美術Ⅰで培った基礎的能力を土台に、絵画・デザイン・彫刻立体など各分野で表現力を高める。人間が文化として生み出す「もの」に蓄えられた知恵に気づく力を養う。
-------------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対しての アドバイスなど	備考
1学期中間	課題1；キャラクターデザイン 自分自身を表わすイメージキャラクターのデザイン。 課題2；季節感のある平面作品 春夏秋冬のイメージを含んだ平面作品を制作する。 イラストまたはポスター。	模写を通じて、その作品の構造と、良さを具体的に知ることができます。 四季の感覚を色と構図で表わしましょう。	
1学期期末	課題2を仕上げる 鑑賞（世界の美術または建築物） 課題3；ステンシルで紙袋制作 ステンシルの技法を用い、装飾を施した紙袋を作る。ステンシルならではの図案を、効果的に配置し組み立てる。	美しいだけでなく、使いやすさも兼ね備えたデザインとは何か、考えましょう。	
2学期中間	課題4；彫塑 野菜、果物など、身の回りにあるものをよく観察し、粘土で立体的に制作する。アクリルガッシュで彩色し仕上げる。芯材には貯金箱等、実用性のあるものを用い、完成品は実際に使うことができる。	身近なものの構造を立体的に掴み、粘土でそっくりに作ってみよう。	
2学期期末	課題5；金属板のレリーフ作り 金属板をヘラなどで押ししたり、叩いたりして立体感を作りながら、レリーフを作る。	金属板の特徴を知り、素材を生かしたデザインを考えよう。	
学年末	課題5を仕上げる 鑑賞 学習のまとめ		

評価方法と 評価のポイント	取組状況（出席状況、授業態度）と、提出作品による評価。 ポイントは、発想力・態度・表現の工夫です。自主性を高く評価します。
--------------------------	--

教科からのアドバイス	高校美術は、単に描画や造形活動をするだけでなく、世の中にある「もの」について、意図や合理性、必然性に気づく教養を身につける目的があります。人類の文化を広く学ぶ機会でもあります。 課題の内容は、固定ではありません。進度などの状況に応じて変更する場合があります。
-------------------	--